

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成30年10月11日 (2018.10.11)

【公表番号】特表2018-519491(P2018-519491A)

【公表日】平成30年7月19日 (2018.7.19)

【年通号数】公開・登録公報2018-027

【出願番号】特願2017-567308(P2017-567308)

【国際特許分類】

F 2 4 C 15/34 (2006.01)

A 4 7 J 37/06 (2006.01)

F 2 4 C 1/00 (2006.01)

【F I】

F 2 4 C 15/34 C

A 4 7 J 37/06 3 7 1

F 2 4 C 1/00 3 7 0 U

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月29日 (2018.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ハウジング、及び、該ハウジング内に配置され且つ外壁を有する食品調製チャンバを含む、食品を調製する装置であって、空気冷却システムをさらに含み、該空気冷却システムは、

- ファンと、
 - 前記ハウジングの上部にて配置された第 1 給気口と、
 - 前記ハウジングの下部にて配置された第 2 給気口と、
 - 排気口と、
 - 前記ハウジングと前記外壁との間に形成された、前記第 1 給気口と前記ファンとを流体接続するための第 1 空気流路と、
 - 前記ハウジングと前記外壁との間に形成された、前記第 2 給気口と前記ファンとを流体接続するための第 2 空気流路と、
- を含み、前記装置は、

- 前記ファンと前記排気口とを流体接続するための第 3 空気流路
- をさらに含み、

前記ファンは、前記第 1 給気口と前記ファンとの間の前記第 1 空気流路を通して空気を運ぶように、前記第 2 給気口と前記ファンとの間の前記第 2 空気流路を通して空気を運ぶように、及び、前記ファンと前記排気口との間の前記第 3 空気流路を通して空気を運ぶように配置され、前記第 3 空気流路は、前記第 3 空気流路を通過する空気が、前記排気口から放出される前に前記食品調製チャンバの外壁の上に方向づけられるように配置される、装置。

【請求項 2】

前記排気口は、前記上部と前記下部との間で前記ハウジングの上に配置される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記食品調製チャンバの外壁は、前記食品調製チャンバの上壁を含み、さらに、前記第 3 空気流路内の空気は、前記上壁の上に方向づけられる、請求項 1 又は請求項 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記ハウジングは側壁を含み、前記食品調製チャンバの外壁は前記食品調製チャンバの側壁を含み、さらに、前記第 2 空気流路は、前記ハウジングの側壁と前記食品調製チャンバの側壁との間に形成される、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 5】

前記食品調製チャンバに向かって熱を反射するように構成された反射熱シールドを含む、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 6】

前記反射熱シールドは、前記食品調製チャンバの側壁に位置している、請求項 4 を引用した場合の請求項 5 に記載の装置。

【請求項 7】

前記ファンを駆動するように構成されたモーターを含み、前記モーターは、前記第 1 空気流路及び前記第 2 空気流路のうち少なくとも 1 つの空気流路内に流れる空気が、前記モーターを冷却するように配置される、請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 8】

前記食品調製チャンバ内で空気を循環させるための食品調製ファンを含み、前記モーターは、前記食品調製ファンを駆動するように構成される、請求項 7 に記載の装置。

【請求項 9】

前記装置の作動を制御するための電子回路を含み、前記電子回路は、前記第 1 空気流路及び前記第 2 空気流路のうち少なくとも 1 つの空気流路内に流れる空気が、前記電子回路を冷却するように配置される、請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 10】

前記第 1 空気流路及び前記第 2 空気流路は、前記第 1 給気口及び前記第 2 給気口と前記ファンとの間で集まる、請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 11】

前記第 2 空気流路と前記第 3 空気流路との間に置かれる内壁を含む、請求項 1 乃至 10 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 12】

前記第 1 給気口は、前記ハウジングの側壁と上壁との間の隙間を含む、請求項 1 乃至 11 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 13】

前記第 2 給気口は、前記ハウジングの側壁及び底壁のうち少なくとも 1 つを通して延びる、請求項 1 乃至 12 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 14】

前記排気口は、前記ハウジングの後壁を通して延びる、請求項 1 乃至 13 のいずれか一項に記載の装置。

【請求項 15】

エアベースフライヤーである、請求項 1 乃至 14 のいずれか一項に記載の装置。